



オートバックス 通信 *vol.30*

- 1 TOPメッセージ
- 3 特集 今さら聞けない? オートバックスの基本Q&A
- 5 ニューストピックス
- 6 オートバックスグループ新店紹介
- 7 知らなきゃ損! オートバックスお役立ちビットメニュー紹介
- 9 カー用品調査団一車内の空気をキレイにするアイテムのご紹介
- 11 財務報告
- 13 会社情報
- 14 株式情報

第63期 第3四半期 事業報告書 2009年10月1日から
2009年12月31日まで

春まだ浅いこのごろではございますが、株主の皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。

日ごろより株主としてご支援を賜り、またお客さまとしてオートバックスグループの店舗をご利用いただき、誠にありがとうございます。

2010年3月期第3四半期のご報告として「オートバックス通信 vol.30」をお届けします。

2010年3月期第3四半期の概況

当第3四半期連結累計期間におけるカー用品業界では、年度初めより高速道路料金の一部引き下げなどにより長距離で自動車を利用する機会が増加し、特に第2四半期まではETC車載器を中心に消耗品やメンテナンスサービスの需要が大きく伸びました。しかしながら、第3四半期は消費不振が続く中でETC特需の効果が薄れ、暖冬による季節商品の需要減なども加わったことにより、事業環境は厳しいものとなりました。

このような状況の下、当社グループの第3四半期連結累計期間中は、業績予想に対してはほぼ予定通りの進捗となりました。事業整理に伴い前年同期比で売上の減少はあったものの、売上総利益率と販管費が改善したことにより、営業利益・経常利益は大きく増加し、中期経営計画の効果が着実に現れてきております。

新中期経営計画の策定について

2010年2月5日に発表しましたとおり、当社は2008年5月に策定しました中期経営計画「オートバックスBIGプラン」(以下「BIGプラン」)を見直し、新たな中期経営計画を策定しております。当社は2008年7月から「BIGプラン」をスタートさせ、規模拡大路線から収益性重視に経営の軸足を移し、経営資源の集中とコスト効率化による収益性の向上、ガバナンス体制の強化などの施策を行い、グループ全体の競争力の強化を図ってまいりました。その結果、2010年3月期の連結営業利益の予想額は97億円と前年の51億円から大幅に回復させ、一定の成果は得られたものと考えております。

しかしながら、世界的な景気の後退による個人消費の冷え



込みなど、当社を取り巻く環境は「BIGプラン」を策定した時点と比べて大きく悪化しております。そして、今後も国内カー用品市場は厳しいものになっていくことが予想されることから、新たな事業環境認識の下、経営目標の見直しも含め、国内オートバックス事業に専念し、その強化を実現する新中期経営計画の策定が必要であると判断いたしました。

新中期経営計画期間は2011年3月期より4年間とし、この期間において、当社グループは国内オートバックス事業に集中し、「クルマのことならオートバックス」の実現に向けて、お客さま視点に立ち、①店舗の『利便性』、②もう一段高い『安心/信頼』、③『良い商品・サービスのより求めやすい価格』という3つの価値を提供できるグループになることを目指してまいります。本計画の詳細は5月の決算発表時に発表する予定でございます。この株主通信の紙面でも、ご説明をしたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの変わらぬご厚情とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2010年2月

代表取締役 社長執行役員

湧田節夫

※ 新中期経営計画の概要などにつきましては、2010年2月5日発表のニュースリリース「新中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご覧ください。

第3四半期決算(累計)の概要

事業環境

- : 高速道路料金の一部値下げに伴い、ロングドライブ商品の需要が高まりました。
- ×: 第3四半期からはETC特需効果が薄れ、暖冬による季節商品の需要減などがありました。

国内オートバックスチェーン店舗売上
既存店 +0.7% 全店 +1.4%

連結売上高

186,561百万円 前年同期比 ▲11.1%

- 要因①: 昨年度実施した事業の整理により、海外事業、二輪用品、燃料などの売上が減少しました。
- 要因②: 店舗においてカーエレクトロニクス、車検の売上が好調でした。
- 要因③: 気候要因などによるスタッドレスタイヤの売上減少がありました。
- 要因④: PB商品を中心とした低価格商品の構成比上昇により一部商品の売上が減少しました。

売上総利益と販売費及び一般管理費

- 要因①: 事業の整理などに伴い売上総利益の額が減少したものの、売上原価低減の取り組み強化などにより、売上総利益率が改善しました。(30.5%⇒31.1%)
- 要因②: 販売費及び一般管理費は、海外子会社の事業の整理、ITシステム関連費用、広告宣伝費などの削減などにより減少しました。(579億円⇒477億円)

営業利益

10,364百万円 前年同期比 +69.4%

経常利益

11,543百万円 前年同期比 +62.4%

- 要因: 受取配当金が減少したものの、為替差損や投資有価証券評価損も減少したことなどによるものです。

四半期純利益

5,669百万円 前年同期比 +413.6%

- 要因: 米国子会社の譲渡による事業再構築引当金戻入額と当該株式の売却益などを計上した一方で、同子会社の譲渡に伴う貸倒引当金繰入額及び国内子会社の固定資産減損損失、フランスにおける事業再構築費用などを計上いたしました。

→(詳細はP12をご参照ください)

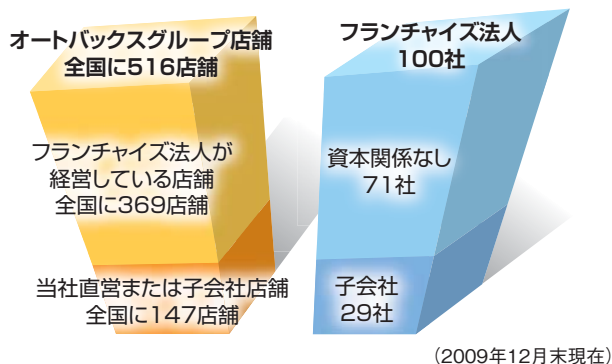
今さら聞けない？ オートバックスの

1 オートバックスの店舗は フランチャイズ法人が 経営しているの？

全国にある店舗の多くは当社と資本関係のないフランチャイズ法人が経営しています。

現在、全国516店舗のうちフランチャイズ法人が経営している店舗が369、当社直営もしくは子会社(子会社ともフランチャイズ契約を結んでいます)が経営している店舗が147となっています。そして、フランチャイズ法人100社のうち、71法人とは資本関係がありません。

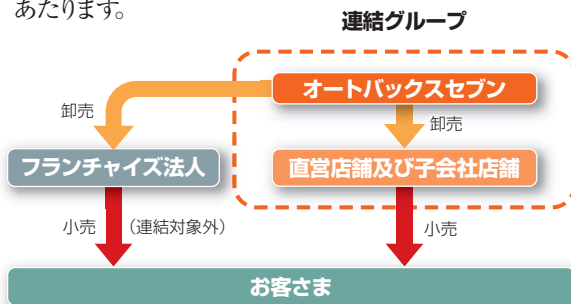
オートバックスグループは地域ごとにフランチャイズ法人に支えられているのです。



2 売上の中の「卸売」と 「小売」の区別が、 よく分からないのですが？

オイルやタイヤをガソリンスタンドや電装店に卸売りしていた会社がオートバックスセブンの前身で、東証・大証の業種分類では「卸売業」となっています。「オートバックス」というワンストップショッピング店舗を開発した後も、その店舗に対して商品の卸売りをを行うことを基本的なビジネスとして継続しており、連結対象でないフランチャイズ法人に対する売上が主に「卸売」となります。

これに対して、当社の直営店舗及び子会社が経営している店舗や海外の多くの店舗において、当社が直接お客さまに商品を販売している売上が「小売」にあたります。



基本Q&A

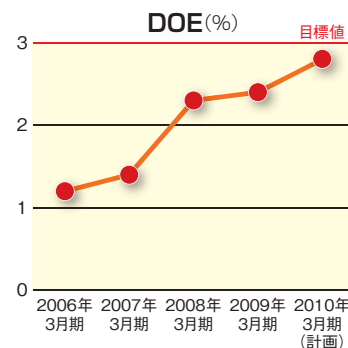
3 収益に影響を与える 主要要素って何？

当社の業績に大きな影響を与えるものの一つは天候です。夏は夏らしく、冬は冬らしい方がカー用品の需要は高くなります。特に普段は雪が降る地域に降雪が少なかったり、雪が降らない地域に降雪があった場合には、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンの売上が大きく違います。このほかバッテリーやワイパーなども気温や降雨の状況により需要に違いが出てきます。



4 配当の考え方は？

当社は中期経営計画「オートボックスBIGプラン」の配当政策の中で「DOE3%」を目指すとしています。DOE(=Dividend on Equity)は、株主資本に対する配当額の比率を意味します。中期経営計画の中では、事業整理に伴い当期利益が低くなる可能性もありましたので、当期利益に連動した配当ではなく、株主の皆様には安定的に配当することを優先的に考え、この方針を採用し、実際に増配を行い、現在はDOE3%に近い数値となっています。今後の配当や自社株買いの方針については、新中期経営計画の中で新たに盛り込まれることになりますが、基本的には従来通り、株主還元を力を入れたいと考えています。



ニュースピックアップ

「オートボックスグループメンテナンスパック」導入開始

車齢の長期化や高速道路料金の値下げなどに伴う長距離ドライブの増加により、ドライバーのクルマに対するメンテナンス需要は高まっています。お客さまに安全にかつ安心してクルマをご利用いただくとともに、クルマにかかる費用を軽減することによって、お客さまのクルマ生活を応援していくことを目的とした「オートボックスグループメンテナンスパック」を2009年11月1日より、全国のオートボックス、スーパーオートボックス、オートハローズ店舗にて導入しました。

「車検入庫のお客様、中古車ご購入のお客様に」
オートボックスグループメンテナンスパック
24か月の安心を、お得にパッケージ。

全国で使える！
 ※本会加盟のオートボックスグループでご利用いただけます。
 ※一部店舗を除く。

とってもお得！
 ※車検で中古車ご購入されたお客様は、このメンテナンスパックが無料で付きます。

メニューが充実！
 ※本会加盟のオートボックスグループでご利用いただけます。

安心サポート！
 ※本会加盟のオートボックスグループでご利用いただけます。

24か月パック料金表

車検コース (旧4年コース)	バージョンコース (旧3年コース)
軽自動車 800cc	軽自動車 800cc
10,800円	18,800円
小型車 → 1,800cc	小型車 → 1,800cc
14,800円	23,800円
中型車 → 2,000cc	中型車 → 2,000cc
17,800円	27,800円
大型車 2,000cc以上	大型車 2,000cc以上
20,800円	31,800円

※別途オプション車検料が計上となります (商用車・ディーゼル車除く)。また、一部封鎖していない車種もございますのでご注意ください。
 ※プラチナ会員・ゴールド会員様は、バージョンコースのみ上記に別途優待となります。
 ※詳しくは店舗までお問い合わせください。
 ※一部店舗ではお取り扱いがございません。

オートボックスグループメンテナンスパックは2つのコースから選択可能！

● エンジンオイル交換 (2回分)	● オイルフィルター交換 (2回分)
● 安心安全点検 (3回分)	● ワンコインピットメニュー (3回分)
● エンジンオイル交換 (2回分)	● オイルフィルター交換 (2回分)
● 安心安全点検 (3回分)	● ワンコインピットメニュー (3回分)
● タイヤローテーション (1回分)	● フライバーゴム交換 (1回分) ※運転車・助手車
● 法定12ヶ月点検 (1回分)	

剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正(増配)を発表

当社は、2009年11月6日開催の取締役会において、2009年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を60円、また、2010年3月期の配当予想についても、60円とし、年間配当を120円(従来予想は100円)とすることを決議いたしました。

当社は、中期経営計画において配当指標として定めた「2011年3月期の連結自己資本配当率(DOE)3%」を目指し安定的かつ継続的な配当による株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けております。これに基づき、第2四半期決算の実績、通期上方修正を勧奨し、年間配当を20円増配いたしました。

今後とも事業効率・資本効率の向上と財務体質の強化を両立させながら、引き続き株主の皆様のご期待に沿えるよう努力してまいります。

このページの詳細、及びその他ニュースはこちらに掲載しております。
<http://www.autobacs.co.jp/ja/news/index.php>

オートボックス 春日部



「オートボックス春日部」
 移転新築オープン 2009年10月16日(金)
 〒344-0001 埼玉県春日部市不動院野
 1656-1
 TEL: 048-760-1171

オートバックスグループ専売 ミニバン専用タイヤ「OVERTAKE RV」新発売

東洋ゴム工業株式会社が製造するミニバン専用タイヤ「OVERTAKE RV」(全6サイズ)を、全国のオートバックス、スーパーオートバックス、オートハローズと一部のオートバックスエクスプレス店舗にて2009年10月22日より独占販売を開始いたしました。

同製品は、ミニバン専用設計で、操縦安定性や静粛性を向上させるとともに、耐摩耗性を向上させることで耐久性を高めました。その上、ミニバン専用タイヤの中でも低価格帯に設定しております。「基本性能を確保したミニバン専用タイヤを安価で購入したい」というお客さまのニーズにおこたえした専売商品です。



オートバックスグループ新店紹介

オートバックス 長浜



「オートバックス長浜」
移転新築オープン 2009年10月16日(金)
〒526-0846 滋賀県長浜市川崎町250
TEL: 0749-63-6699

オートバックス ・成田店



「オートバックス・成田店」
移転新築オープン 2009年10月22日(木)
〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡2052-1
TEL: 0476-23-2311

スーパーオートバックス 足立



「スーパーオートバックス足立」
移転新築オープン 2009年11月20日(金)
〒121-0836 東京都足立区入谷7丁目16番20号
TEL: 03-3856-2711

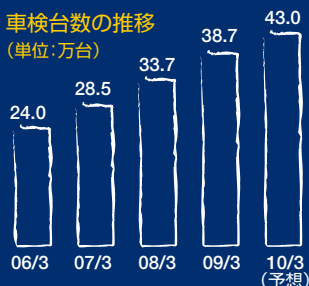
店舗情報はこちら→<http://www.autobacs.com>
トップページより店舗検索ボタンをクリックし店舗を検索してください

知らなきゃ損!

オートバックス お役立ちピットメニュー紹介 車検

オートバックスグループの累計車検実施台数実績が200万台を突破しました。この第3四半期累計

車検台数の推移
(単位:万台)



も前年同期比16.5%増(約31万台)と、お客さまからの支持を着実に集めています。

オートバックスの車検はここが違う!

お客さまのご要望をお聞きして整備します

お客さまのご要望をお伺いし、整備内容を検討し、車検のムダを省きます。



事前見積もりで安心

専門スタッフがしっかりお見積もりいたします。安心してお任せください。



交換必要部品を幅広い品揃えの中から 選べます!

スポーツパーツの取り付けだってOK! 豊富な商品からお選びください。



車検入庫、中古車購入のお客さまに、お得な「メンテナンスパック」をご提供

当社グループ店舗において、車検入庫もしくは中古車購入のお客さまに、24ヵ月間の安心をお得にパッケージし、全国でご利用いただける「オートバックスグループメンテナンスパック」をご提供しています。

料金は、当社グループの店舗で同様のサービスを個別に実施した場合と比べ、12%から最大36%お得なサービスを受けることができます。

「ライトコース」と「ベーシックコース」をご用意し、どちらにも、オートバックスグループ独自の「ワンコインピットメニュー※」の中から3つを選ぶことができます。また、メンテナンスパックチケットはもちろんのこと当社ホームページ (autobacs.com) で、ご利用状況を確認することができます。

※ワンコインピットメニューとは

「ミラーカバークリーニング」「エンジンルーム艶出し」「ドアノブ周りの小キズ取り」「曇り止めコート」「車内除菌消臭」「車内簡易清掃」「サイドガラス撥水(運転席・助手席)」「ミラーコート」の8種類が、それぞれワンコイン(500円(税込))で受けられます。

事前見積もりで安心!

オートボックス・ドットコムトップページから「車検」ボタンをクリック⇒「車検問い合わせ入り口」ボタンをクリック⇒店舗検索でご希望の店舗を指定してください。その後必要情報を入力して送信していただければ、後日、お客さまのご要望をお伺いし、お車の事前見積もり日を決定いたします。

お問い合わせ後の流れ



外観などの不具合がないか確認させていただきます。

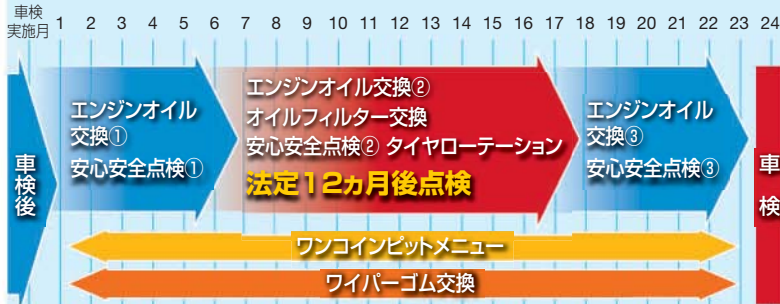
車検証／自賠責保険証をもとに、法定費用／基本料金を算出します。

ピットにてお車の点検を行います。この事前点検により追加整備・追加部品購入の必要があるかを、判断させていただきます。

見積書を作成し、それぞれの項目について詳細にご説明させていただきます。オートボックスに車検をお申しいただける場合は、車検実施日の決定をいたします。

車検問い合わせは車検の予約ではありませんので、お気軽にお問い合わせください!

車検後・ベーシックコースのスケジュール例



※上記スケジュールは、実施目安を記したものです。各ピットサービス共に24か月であればいつでもお受けいただけます。

車検切れになったらどうなるの?

車検切れの車両で公道を走った場合、「無車検運転」で法律違反となってしまいます。さらに車検を受けるためには、レッカーで車両を移動するか、もしくは市区役所に申請の上、仮ナンバーを取得する必要があります。余裕を持って車検は済ませましょう。

カー用品 調査団

車内の空気をキレイにする アイテムのご紹介

このコーナーでは、近年登場したカー用品の中でも特に人気がある商品の
特徴などをご紹介します。今後のお買い物の際には是非お役立てください。
今回は、インフルエンザに代表されるウイルス、花粉、ダニなどが飛散し
やすい車内の空気をキレイにする「空気清浄器」を調査します。

イオン 発生機

ハイスペック商品

高濃度イオンを放出!

DENSO

車載用プラズマクラスター イオン発生機

(オートボックス標準価格 13,000円)

自然界にあるのと同じ+と-のイオン
をプラズマ放電により作り出し放出。
約10分で浮遊ウイルスの作用を抑え、
約60分で車室内に染み付いたタバコ
のニオイ成分を分解・除去。さらに高濃
度化により、付着しているカビ菌の増殖
も抑制する高性能イオン発生機です。



空気 清浄器

微細な除菌電解ミストで洗浄!

SANYO

車内用小型空間清浄器

(オートボックス標準価格 17,800円)

水の水で空気を洗う「ウイルスウォッ
シャー機能」でしっかり空気洗浄。超
音波により発生させる「除菌電解ミス
ト」が超微細な粒子となり、大きな花
粉から小さなウイルスまでアレレ
ギーの原因となる物質を抑制、脱臭、
除菌。お車だけでなく、ご家庭やオ
フィスなどでもご使用いただけます。



空気 清浄器

リーズナブル商品

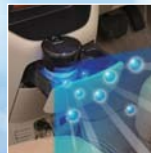
水流サイクロン洗浄!

セイワ

パーソナル エアウォッシャー

(オートボックス標準価格 2,980円)

汚れた空気を水流ミストにぶつけて、
空気中のホコリや花粉を除去する「水
流サイクロン洗浄方式」を採用。水が
フィルター役割を果たすので、汚れ
た水を取り替えるだけで使用できま
す。ブルーLEDが水流を照らし、見た
目にも癒されます。



エアコンのスイッチを入れると いやなニオイがするのはなぜ？

車内に吹き出す空気中の水分が結露して、カビが最も発生しやすい部分がエアコンの熱交換器。そのカビが空気中のホコリやゴミを栄養にして繁殖し、腐敗させ、いやな臭気を発生させます。



イオン 発生機

気になる微粒子をキャッチ!

セイワ

カーイオンクリーナー

(オートボックス標準価格 4,800円)

ホコリ、花粉、タバコの煙など気になる微粒子をキャッチし、キレイな空気と同時にマイナスイオンを放出。ESP (電気静電集塵) システムの採用によりフィルター交換は不要。また、掃除は定期的に集塵ユニットを拭き取るだけでOKです。



加湿器

ヒートレスで安全!

セイワ

パーソナル気化式加湿器

(オートボックス標準価格 3,480円)

乾いた空気が加湿フィルターを通過することでホコリや花粉を吸着。しかも、過剰な加湿による結露やカビの原因になりにくい構造。加熱しない送風による気化のため、排気口が熱くならず小さなお子様と同乗していても安心です。



除菌 スプレー

シュッと吹くだけ!

CCI

ウイルドクター スプレータイプ

(オートボックス標準価格 1,380円)

ついに登場! 新型インフルエンザに対応した除菌・消臭スプレー。即効性なのでシュッと吹くだけ。マスクにもご使用いただけます。



財務報告

連結貸借対照表

単位:百万円	第62期 (2008年12月31日現在)	第3四半期 (2009年12月31日現在)	第63期 (2009年12月31日現在)	第3四半期 (2009年12月31日現在)	第62期 (2009年3月31日現在)
(資産の部)					
流動資産	158,885		162,693		136,968
固定資産	94,987		77,411		87,199
有形固定資産	41,983		37,569		40,992
無形固定資産	14,150		7,563		10,830
投資その他の資産	38,853		32,278		35,376
資産合計	253,873		240,104		224,168
(負債の部)					
流動負債	67,030		70,974		44,842
固定負債	27,216		17,382		23,847
負債合計	94,246		88,356		68,689
(純資産の部)					
株主資本	159,264		151,074		154,807
評価・換算差額等	△439		65		△44
少数株主持分	800		606		715
純資産合計	159,626		151,747		155,478
負債・純資産合計	253,873		240,104		224,168

POINT 1

資産の部

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前期末に比べ159億36百万円増加しました。これは主に冬商戦のための受取手形及び売掛金などの増加や店舗でのクレジットカードの使用増加による未収入金などの増加によるものです。一方、償還等による有価証券の減少及び連結除外となったAUTOBACS STRAUSS INC.の諸資産の減少がありました。

POINT 2

負債の部

負債につきましては、前期末に比べ196億67百万円増加しました。これは、冬商戦に向けた商品仕入れの増加に伴う支払手形及び買掛金などの増加によるもので、毎年の第3四半期に共通した動きと言えます。一方、米国事業の撤退に伴う事業再構築引当金が減少しました。

POINT 3

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

主に売上債権の増加241億47百万円がありました。仕入債務の増加242億10百万円及び税金等調整前四半期純利益103億60百万円等があり、164億4百万円の資金の獲得となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

主に有価証券の償還による収入20億円がありました。有価証券の取得による支出19億96百万円並びに有形及び無形固定資産の取得による支出16億49百万円等があり、32億98百万円の資金の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に自己株式の取得による支出53億72百万円及び配当金の支払額40億23百万円等があり、116億37百万円の資金の支出となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円	第62期 (自2008年4月1日 至2008年12月31日)	第3四半期 (自2009年4月1日 至2009年12月31日)	第63期 (自2009年4月1日 至2009年12月31日)	第3四半期 (自2009年4月1日 至2009年12月31日)	第62期 (自2008年4月1日 至2009年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,791		16,404		7,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,094		△3,298		4,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,221		△11,637		△9,258
現金及び現金同等物に係る換算差額	△281		△10		△200
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△2,616		1,458		2,111
現金及び現金同等物の期首残高	49,637		51,748		49,637
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	47,020		53,207		51,748

連結損益計算書

単位:百万円	第62期 第3四半期 (自2008年4月1日 至2008年12月31日)	第63期 第3四半期 (自2009年4月1日 至2009年12月31日)	第62期 (自2008年4月1日 至2009年3月31日)
売上高	209,766	186,561	259,144
売上原価	145,697	128,470	177,950
売上総利益	64,068	58,090	81,193
販売費及び一般管理費	57,949	47,726	76,103
営業利益	6,118	10,364	5,090
営業外収益	6,314	3,570	7,344
営業外費用	5,324	2,391	5,878
経常利益	7,109	11,543	6,556
特別利益	5,234	3,924	4,823
特別損失	10,013	5,107	15,318
税金等調整前四半期(当期)純利益・損失(△)	2,330	10,360	△3,937
法人税、住民税及び事業税	2,052	4,988	1,325
法人税等調整額	△825	△381	△1,862
少数株主利益・損失(△)	△0	83	△3
四半期(当期)純利益・損失(△)	1,103	5,669	△3,397

POINT 1

売上高

当第3四半期連結累計期間は、主にETC車載器や補修用品などの売上が好調だったものの、ホイールやカースポーツ用品などの売上の減少、気候要因によるスタッドレスタイヤの売上減少、国内外の事業整理などにより連結売上高は前年同期比232億4百万円減少の1,865億61百万円となりました。

POINT 2

売上総利益

当第3四半期連結累計期間は、事業の整理などに伴い減少したものの、国内において商品の絞り込みなど売上原価低減の取り組み強化、ETC車載器やその取り付け工賃の売上比率の上昇、売上総利益率の低い事業からの撤退などにより、売上総利益率は前年同期の30.5%から31.1%に上昇いたしました。

POINT 3

営業利益

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費はフランチャイズ加盟法人からの店舗譲受に伴う費用の増加があったものの、海外子会社などの事業の整理に伴う減少に加え、ITシステム関連費用や広告宣伝費などの削減などにより前年同期比102億23百万円減少の477億26百万円となりました。その結果、営業利益は前年同期に比べて42億45百万円増加の103億64百万円となりました。

POINT 4

経常利益

当第3四半期連結累計期間は、営業外損益において前年同期に比べて受取配当金が減少しましたが、為替差損や投資有価証券評価損も減少したことなどにより、前年同期比44億34百万円増加の115億43百万円となりました。

POINT 5

四半期(当期)純利益

当第3四半期連結累計期間は、特別利益としてAUTOBACS STRAUSS INC.の全株式を第三者に譲渡したことにより事業再構築引当金戻入額と同子会社の株式の売却益など39億24百万円を計上いたしました。

また、特別損失としてAUTOBACS STRAUSS INC.の全株式譲渡に伴う貸倒引当金繰入額、連結対象子会社であった自動車教習所2社の固定資産減損損失及びフランスにおける事業再構築費用など51億7百万円を計上いたしました。

これらの結果、四半期純利益は前年同期比45億65百万円増加の56億69百万円となりました。

会社情報

2009年12月31日現在

商号

株式会社オートバックスセブン
(AUTOBACS SEVEN CO., LTD.)

創業

1947年2月

資本金

339億9千8百万円

主な事業内容

当社は、各種自動車用品部品の委託製作、販売、輸出入を主要事業として、小売総合専門店を直営店とフランチャイズ店で並行して国内外にチェン展開しております。

主要な事業所

本社	(東京都江東区)
北日本エリア事業部	(宮城県仙台市)
関東エリア事業部	(千葉県市川市)
中部エリア事業部	(愛知県名古屋)
関西エリア事業部	(大阪府吹田市)
南日本エリア事業部	(福岡県福岡市)

オートバックスグループ国内店舗数 (2009年12月31日現在)

オートバックス	397店舗
スーパーオートバックス	77店舗
オートハローズ	8店舗
走り屋天国セコハン市場	28店舗
オートバックスエクスプレス	6店舗

役員一覧

取締役

代表取締役

湧田 節夫

取締役

経森 康弘

井手 秀博

中田 康雄^{※1}

宮内 英樹^{※1}

森本 弘徳

田村 達也^{※1}

服部 範雄^{※1}

松村 晃行

監査役

野上 明 常勤監査役

森野 孝太郎^{※2} 常勤監査役

住野 泰士 常勤監査役

田邊 健介^{※2} 監査役

池永 朝昭^{※2} 監査役

執行役員

湧田 節夫 社長執行役員 チェン本部長

経森 康弘 副社長執行役員 システム・総務統括
兼 海外事業統括 兼 車販売事業統括

井手 秀博 常務執行役員 経理・財務統括 兼 経理・財務担当

森本 弘徳 常務執行役員 チェン戦略統括 兼 チェン戦略担当
兼 チェン企画室長

松村 晃行 上席執行役員 関東エリア事業部長

住野 耕三 上席執行役員 商品統括

上西園 英司 上席執行役員 人事・総務担当

伊藤 浩明 執行役員 北日本エリア事業部長

戸出 譲 執行役員 中部エリア事業部長

小林 喜夫巳 執行役員 関西エリア事業部長

加藤 哲也 執行役員 南日本エリア事業部長

藤原 伸一 執行役員 次期店舗モデル構築プロジェクト担当

熊倉 栄一 執行役員 カー用品事業担当

角倉 正親 執行役員 車検整備事業担当

榎 宏介 執行役員 C@RS事業担当

江本 吉弘 執行役員 海外事業担当

小平 智志 執行役員 内部統制担当

吉山 弘樹 執行役員 経営企画担当 兼 経営企画室長

平田 功 執行役員 情報システム担当

※1 会社法第2条第15号に定める社外取締役

※2 会社法第2条第16号に定める社外監査役

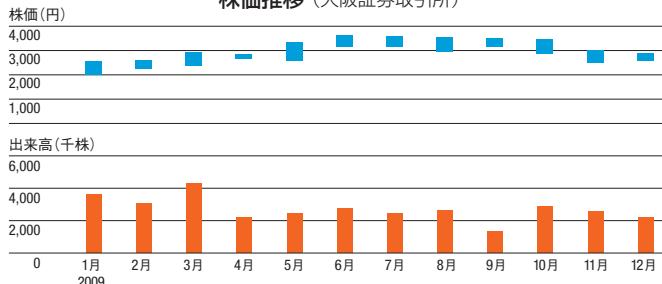
株式情報

2009年9月30日現在

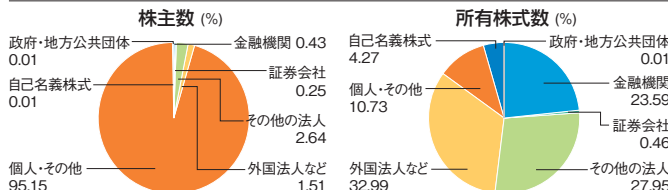
発行する株式の総数	109,402,300株
発行済株式の総数	37,454,204株
株主数	11,767名
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 なお臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	100株
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場金融商品取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
証券コード	9832
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	
電話照会先	☎ 0120-176-417
インターネットホームページURL	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
大株主一覧	いちごアセットトラスト 有限会社スミノホールディングス 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 財団法人在宅医療助成勇美記念財団 シルチェスター インターナショナル インベスターズ インターナショナル パリユー エクイティ トラスト 株式会社スミショウホールディングス ノーザン トラスト カンパニー (エイブイエフシー) サブ アカウント アメリカン クライアント ノーザン トラスト カンパニー (エイブイエフシー) リ ユーエス タックス イグザンプト ペンション ファンド 有限会社ケイアンドワイスマノ

注) 1. 当社は自己株式1,600千株(所有割合4.27%)を保有していますが、当該自己株式は議決権の行使が制限されているため、上記の大株主から除いています(2009年9月30日現在)。
2. 上記以外の名義換へのなされていない株主については、有価証券報告書をご覧ください。

株価推移 (大阪証券取引所)



所有者別状況 (2009年9月30日現在)



株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛てにお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

株主優待制度について

『オートボックス』、『スーパーオートボックス』などで、1,000円(消費税込み)のお買い上げ毎に1枚ご利用いただける株主優待券(300円値引)を、3月末日(6月発送)と9月末日(12月発送)の年2回、株主名簿に記載されています。単元株式数以上を所有する株主の皆さまにお送りしています。
【ご参考】

- 配布枚数(半期毎): 所有株式数 100株~999株 1,000株~
ご優待券25枚(1冊) 1,000株~ 50枚(2冊)
- ご優待券は商品券・他の値引(買物券、クーポン券、値引券等)を併用の場合、値引き後の金額に対してご利用いただけます。
- ご優待券は日本国内のオートボックス、スーパーオートボックス、オートボックス走り屋天国セコハン市場、オートボックスエクスプレス、オートハローズ及びテクノキューブの全店舗でご利用いただけます。ただし、オートボックスC@RS、海外店舗ではご利用いただけません。
- ご優待券は燃料、車両、廃タイヤ処分料、保険、税金、飲食、タバコなどにはご利用いただけません。
※ 車検につきましては、重量税、印紙代、自賠責保険料、リサイクル料にはご利用いただけません。車検基本料、検査手続き代行料、完成検査料、その他整備工費、部品代にはご利用いただけます(手続き費用は、一部店舗によって名称が異なります)。
- ご優待券の複製・改変・転売は禁止させていただきます。

“AUTOBACS SUPER GT Round 2 OKAYAMA GT300km RACE”の

観戦チケットを抽選でペア5組10名様にプレゼント!!

「SUPER GT」は「全日本GT選手権」として1994年に発足以来、年々人気が高まり、国内で最大の観客動員数を誇る人気No.1のレースとなりました。当社は大会冠スポンサーとして協賛し、モータースポーツの楽しさや感動を多くの方々に伝えています。また、それを通じて自動車関連マーケット全体の活性化を目指しています。

この度、SUPER GT 第2戦 岡山GT300kmレースにペアで5組10名様をご招待いたします。

応募要項

官製はがきに下記①～⑤を明記の上、宛先住所までご送付ください。なお、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。(ご応募いただいた方の個人情報を本プレゼント企画の連絡以外の目的で使用することはございません。)

①氏名 ②郵便番号/住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤今後オートボックス通信で取り上げて欲しいテーマ、欲しいプレゼントなど



開催概要

大会名称： AUTOBACS SUPER GT Round 2
OKAYAMA GT300km RACE

開催会場： 岡山国際サーキット

開催日程： 2010年4月3日(土) 予選
4月4日(日) 決勝

宛先

〒135-8717

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲チャンネルフロント
オートボックスセブン 広報IRグループ

「オートボックス通信vol.30 GTチケットプレゼント」係

応募締め切り

2010年3月15日(当日消印有効)

AUTOBACS SEVEN CO., LTD.

株式会社オートボックスセブン

東京都江東区豊洲5-6-52 NBF豊洲チャンネルフロント 〒135-8717



この株主通信は、適切に管理された森林を使用したFSC認証紙に、大豆油インキで印刷しています。

●IR情報に関するお問い合わせ先

経営企画室 広報IRグループ
電話: 03-6219-8718 e-mail: investors@autobacs.com

お問い合わせ先

●住所変更等、株式事務に関するお問い合わせ先

住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 0120-176-417

※詳細は14ページをご確認ください。